

2012.10.4
第2回KFAWアジア研究者
ネットワークセミナー



RIO+20
United Nations
Conference on
Sustainable
Development

リオ+20の概要・成果文 書・女性メジャーグループ

NPO法人北九州サステナビリティ研究所
織田由紀子

構成

1. リオ+20の概要
2. 成果文書におけるジェンダー平等と女性
3. メジャーグループ「女性」の活動
4. リオ+20を通してのジェンダー平等の進展



リオ+20とは

国連持続可能な開発会議

UN Conference on Sustainable Development (UNCSD)

1992年ブラジルのリオデジャネイロで開催された、地球サミット(国連環境開発会議)から20年後、2012年6月20-22日、再び、リオデジャネイロで開かれた持続可能な開発に関する国連の会議および関連のイベントの略称



持続可能な開発

Sustainable Development

環境と開発に関する世界委員会 (WCED、ブルントラント委員会) 報告書**Our Common Future** (『地球の未来を守るために』 (1987) で提唱した考え。

「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発」のことを言う。環境と開発を互いに反するものではなく共存し得るものとしてとらえ、環境保全を考慮した節度ある開発の重要性を強調。



Gro Harlem Brundtland
From Wikipedia, the free encyclopedia

1992年 地球サミットでは

環境から「持続可能な開発」へ

- 環境と開発の両立
- 節度ある開発
 - 環境・経済・社会の三本柱のバランス
 - 将来世代への持続性

12歳の少女 セヴァン・スズキが演説

成果文書：

アジェンダ21

リオ3条約の採択・署名

- 国連気候変動枠組み条約（UNFCCC）
- 生物多様性条約（CBD）
- 国連砂漠化対処条約（UNCCD）



http://2.bp.blogspot.com/_eQcig-oQBL0/SekFFvJASNI/AAAAAAAAAhU/1ABKUddbBE/s400/severn-suzuki-earth-summit-rio-de-janeiro-1992.jpg

地球サミットでは

9つのメジャーグループの特定

- ①女性、
- ②子ども・若者、
- ③先住民、
- ④NGO、
- ⑤地方自治体、
- ⑥産業界、
- ⑦労働者、
- ⑧科学技術者、
- ⑨農民

持続可能な開発を進めるための市民社会の重要性がアジェンダ21に明記され、メジャーグループを通じて、国連の会議への市民参加の道を拓いた

以後、持続可能な開発に関する会議で発言

地球さサミットと北九州市



本市の環境国際協力における積極的な取組に対し、平成4年にはブラジルのリオデジャネイロで開催された国連環境開発会議（地球サミット）で「国連地方自治体表彰」を日本で唯一受賞しました。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000024763.pdf>

リオ+10

2002年 持続可能な開発に関する世界首脳会議

@ヨハネスブルグ

- 経済のグローバル化にともなう経済格差が課題として強く認識された。
- 成果文書「ヨハネスブルグ実施計画」



リオ+20の目的

政治的コミットメントの
確保

グリーン経済

現在までの進展及び
残されたギャップの評
価

制度的枠組み

新しいまたは出現しつ
つある課題

⇒成果文書としてま
とめる

リオ+20の成果文書

『私たちが望む未来』

全部で 53ページ、283パラグラフ、6章建て
目次

- I. われら共通のビジョン
- II. 政治的コミットメントの更新
- III. 持続可能な開発および貧困根絶の文脈における
グリーン経済
- IV. 持続可能な開発のための制度的枠組み
- V. 行動およびフォローアップのための枠組み
- VI. 実施手段

リオ+20の成果文書

総論 リオ原則や過去の合意を確認しさらに取り組むことを約束

グリーン経済 持続可能な開発をすすめるにあたって有効な手段であるとの認識で合意。取り組みは各国の実情に応じて。良い事例をツールボックスとして共有。

制度的枠組み CSDに代わるハイレベル政治フォーラムを開催する(2013年9月まで)。UNEPを強化する。

リオ+20の成果文書

行動的枠組み 26の分野についてどのように取り組むかを決めた。

持続可能な開発目標(SDGs) 何をどういうふうにして決めるかを定めるための政府間のプロセスを始める。WGを設置。2015年までのミレニアム開発目標(MDGs)と統合的にする。

実施手段 持続可能な開発のための資金戦略を検討する委員会を設置、2014年までに報告書を提出する。

リオ+20会議とテキスト

開催日	会議名	テキスト名
2011年11月1日	インプットメット	
2012年1月10日	成果文書ゼロドラフト公表	1月10日ゼロドラフト*
2012年1月23日	ゼロドラフトI,II章修正案提出メット	
2012年1月25-27日	ゼロドラフト検討会合	
2012年2月29日	ゼロドラフトIII~V章修正案提出メット	
2012年3月19-23日	第1回成果文書交渉会合	3月27日18時 <i>compilation text</i> 4月17日共同議長テキスト*
2012年3月26-27日	第3回非公式会合	
2012年4月23日-5月4日	第2回成果文書交渉会合	5月22日 共同議長テキスト
2012年5月29日-6月2日	第3回成果文書交渉会合	6月2日共同議長テキスト
2012年6月13-15日	第3回準備委員会	
2012年6月16-19日	非公式交渉	6月15日ブラジル政府提案 6月19日リオ+20採択文書原

2. 成果文書における女性とジェンダー平等

リオ+20の成果文書 第V章 行動的枠組みの26分野

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • 貧困根絶 • 食料安全保障と栄養および持続可能な農業 • 水と衛生 • エネルギー • 持続可能な観光 • 持続可能な交通 • 持続可能な都市と居住 • 健康と人口 • 生産的雇用、ディーセントワーク、社会的保護の推進 • 大洋と海 • 小島しょ開発途上国 (SIDS) • 後発開発途上国 | <ul style="list-style-type: none"> • 内陸低開発国 • アフリカ • 地域的努力 • 災害リスク軽減 • 気候変動 • 森林 • 生物多様性 • 砂漠化、干ばつ • 山岳 • 化学物質、廃棄物 • 持続可能な生産と消費 • 鉱業 • 教育 • ジェンダー平等と女性のエンパワメント |
|--|---|

ジェンダー平等と女性のエンパワメントの内容

236	持続可能な開発における女性の役割、参加、リーダーシップの重要性の確認、CEDAW、北京行動綱領、MDGs、アジェンダ21における政府のコミットメントと実施促進
237	女性の決定参加と管理的地位、指導的地位にある女性の増加とgender parityをめざすことの約束。目標値を設定する
238	女性の潜在能力開花の障害除去、差別的法制度や危険な慣習変革のための斬新なアプローチの採用、農村、先住民、少数者のための環境整備
239	ジェンダーセンシティブな指標、性別データの収集・分析・利用の推進
240	経済的資源への平等なアクセス、女性の土地所有権、財産権などの確認と改革の決意
241	教育、経済機会、性的およびリプロダクティブ・ヘルス、誰もが安全で効果的で購入可能で受容できる近代的家族計画の方法へのアクセスを含むヘルスサービスへの平等なアクセスの保障。ICPDの確認
242	持続可能な開発のすべての側面におけるジェンダー平等と女性の参画の重要性
243	UN-Womenの支持
244	国際機関等および途上国への協力における女性の決定参画とジェン

ジェンダーと女性の文言出現回数

	A. ゼロドラフト	B. 4月17日議長テキスト	C. 5月22日共同議長	D. 6月2日共同議長	E. 6月15日ブラジル政府提案	F. 7月24日総会採択版
Gender事項 パラグラフ数	3	3	7	7	9	9
gender文言 回数 (a)	4	26	26 ^(b)	31 ^(b)	25	26
うちgender 事項での出現	4 (100%)	8 (30.8%)	11 (42.3%)	14 (45.2%)	14 (56.0%)	15 (57.7%)
gender equality	4	20	20	21	17	18
women文言 (a)	7	47	52	63	56	58
うちgender 事項での出現	5 (71.4%)	19 (40.4%)	19 (36.5%)	19 (30.2%)	22 (39.3%)	23 (39.7%)
women's empowerment	1	8	10	13	12	14

ジェンダー・女性

- 位置:「ジェンダー平等と女性のエンパワメント」の項目に9パラグラフ
- 内容:ジェンダー平等・女性のエンパワメントが持続可能な開発の中核であるとの認識が示された
- 北京行動綱領、CEDAW、ICPDとそのフォローアップの成果を踏まえることが確認された
- 日本政府の提案で災害リスク軽減におけるジェンダー視点の文言が入った

ジェンダー・女性

- エネルギーにおけるジェンダー平等(パラ125)
- 大洋・海洋における女性漁業者への言及(パラ175)
- 雇用に関する分野で多く触れられた(11パラグラフ中6パラグラフ)
- women and menと女性を先に書いているものが多い。特に雇用(7回vs1回)
- gender parity(237), gender sensitive indicators(239)、right to foods など

ジェンダー・女性

- 制度的枠組みおよび26課題(分野)のうち13で、ジェンダー平等・女性に全く言及なし。
入っていない分野
観光、交通、後発開発途上国、内陸低開発、アフリカ、地域的努力、気候変動、森林、生物多様性、山岳、化学物質・廃棄物、持続可能な生産と消費、鉱業(採掘業)
- 「とりわけ女性と子ども」のように、弱者として付加したものが少ない
- リプロダクティブ・ライツ という文言が入らなかった。

テーマ別分野におけるジェンダー1

	A. ゼロドラフト	B. 4月17日議長テキスト	C. 5月22日共同議長	D. 6月2日共同議長	E. 6月15日ブラジル政府提案	F. 7月24日総会採択版
1. 貧困削減			women	women	women	women
2. 食料安全保障・栄養・農業	women	Womenx5	Womenx3	Womenx2	Womenx3	womenx3
3. 水と衛生		gender	Gender women			Women
4. エネルギー		gender	gender	Gender	gender	gender
5. 観光						
6. 交通						
7. 都市と居住			Gender women	Gender women	women	women
8. 健康と人口		Gender Womenx4	Gender Womenx5	Genderx5 Womenx9	Gender Womenx4	generx2 womenx4
9. 雇用と社会的保護		Gender Womenx2	Womenx6	Womenx8	Womenx6	womenx6
10. 海洋と海		women	women	women	women	Women
11. 小島しょ開発途上国		gender	gender	Gender	gender	gender
12. 後発開発途上国						
13. 内陸低開発国						
14. アフリカ						

テーマ別分野におけるジェンダー2

	A. ゼロドラフト	B. 4月17日議長テキスト	C. 5月22日共同議長	D. 6月2日共同議長	E. 6月15日ブラジル政府提案	F. 7月24日総会採択版
14. アフリカ						
15. 地域的努力		日本の提案		Women		
16. 防災				Gender	gender	gender
17. 気候変動			gender	Gender Women		
18. 森林		gender				
19. 生物多様性						
20. 砂漠化、干ばつ		Gender Women	Gender women	Gender women	women	women
21. 山岳						
22. 化学物質、廃棄物						
23. 持続可能な生産と消費						
24. 鉱業						
25. 教育		Gender women	Gender women	Gender women	Gender Womenx2	Gender womenx2

3. メジャーグループ 「女性」の活動

女性メジャーグループとは

- 世界の100以上の団体、ネットワークが「女性Rio 2012 実行委員会」を形成
- 事務局長 Ms. Sascha Gabizon
Women in Europe for a Common Future
事務所は独、仏、蘭、事務局長はオランダ出身
- 中核団体
 - VAM Voices of African Mothers
 - WEDO Women Environment Development Organisation
 - WECF Women in Europe for a Common Future
 - DAWN
 - ENERGIA International Network on Gender on Sustainable Development
 - IUCN Gender Department
 - GFC Global Forest Coalition
- メーリングリスト(2種)
- 月1回 コンピュータ・電話会議



Sascha Gabizon, Photo Credit:
UN Women/Fabricio Barreto

<http://www.flickr.com/photos/unwomen/7414814518/sizes/c/in/set-72157630195010212/>

女性メジャーグループは 何をするのか

1. メールで討議しながら文書を作成して提案する（11月1日〆切）
2. 成果文書の交渉に参加し、情報をメンバーに流し、作戦を立てる。
3. 本会議場で女性メジャーグループを代表して読む文書を皆の意見を入れて作成する。
4. その他—抗議活動を組織する、本会議のパスを割り当てるなど

女性－ジェンダー平等の実現と女性のエンパワメントを

貧困を削減し、誰もが健康で安心して働け、社会的公正を実現

地域分散型自然かつ再生可能エネルギーの創出と普及にお

する **日本の女性グループの持続可能な社会のビジョン** 参画と主導的実践

女性の権利を含むすべての人権が保障され、誰もが平等に決定に参画できる社会

自然の恵みを未来世代を含む多くの人たちが共有・享受できる環境

- ▶ 化学物質削減、脱原発の推進、再生可能エネルギー推進における女性の重要な役割—東日本大震災および原子力発電所の事故に関して、影響を受ける若者や女性の決定参画できていない
- ▶ 意思決定における男女共同参画とポジティブアクション
- ▶ 貧困削減と社会的公正を進めるためのグリーン経済の担い手としての女性の位置付け
- ▶ 性別統計の推進



4. リオ+20を通しての ジェンダー平等の進展

- 再確認と相変わらず周辺
- 後退させない努力
- 今後取り組むべき課題
 - 各行動分野におけるジェンダー主流化
 - SDGsにおけるジェンダー主流化
 - MDGsにおけるジェンダー主流化